

評 定 書 (工法等)

申込者 旭化成建材株式会社 代表取締役社長 山越 保正 様

件 名 鉄骨はり貫通孔補強工法 F・ウィング工法

令和 5 年 11 月 24 日付けで評定の申し込みのあった本件については、下記のとおり評定申込事項に係る技術的基準に照らし妥当なものと評定します。

なお、本評定書の有効期間は、本評定日より令和 11 年 7 月 18 日までとします。

令和 6 年 7 月 19 日



記

1. 評定申込事項

本評定は、H 形断面梁部材の梁ウェブに専用のリング（貫通孔補強金物）を用いた有孔梁の設計法の妥当性について評定申込みがなされたものである。

2. 評定の区分

変更

3. 評定をした工法等

別紙 1 のとおり

4. 評定の内容

(1) 方法

本評定は、鋼構造評定委員会（委員長：田淵基嗣）において、申込者から提出された資料に基づき審査を行ったものである。

(2) 審査内容

別紙 2 のとおり

5. 備考

本評定は、設計・施工・品質管理等が適切に行われることを前提に、提出された資料に基づいて行ったものであり、個々の工事等の実施過程及び実施結果の適切性は評定の範囲に含まれていない。